

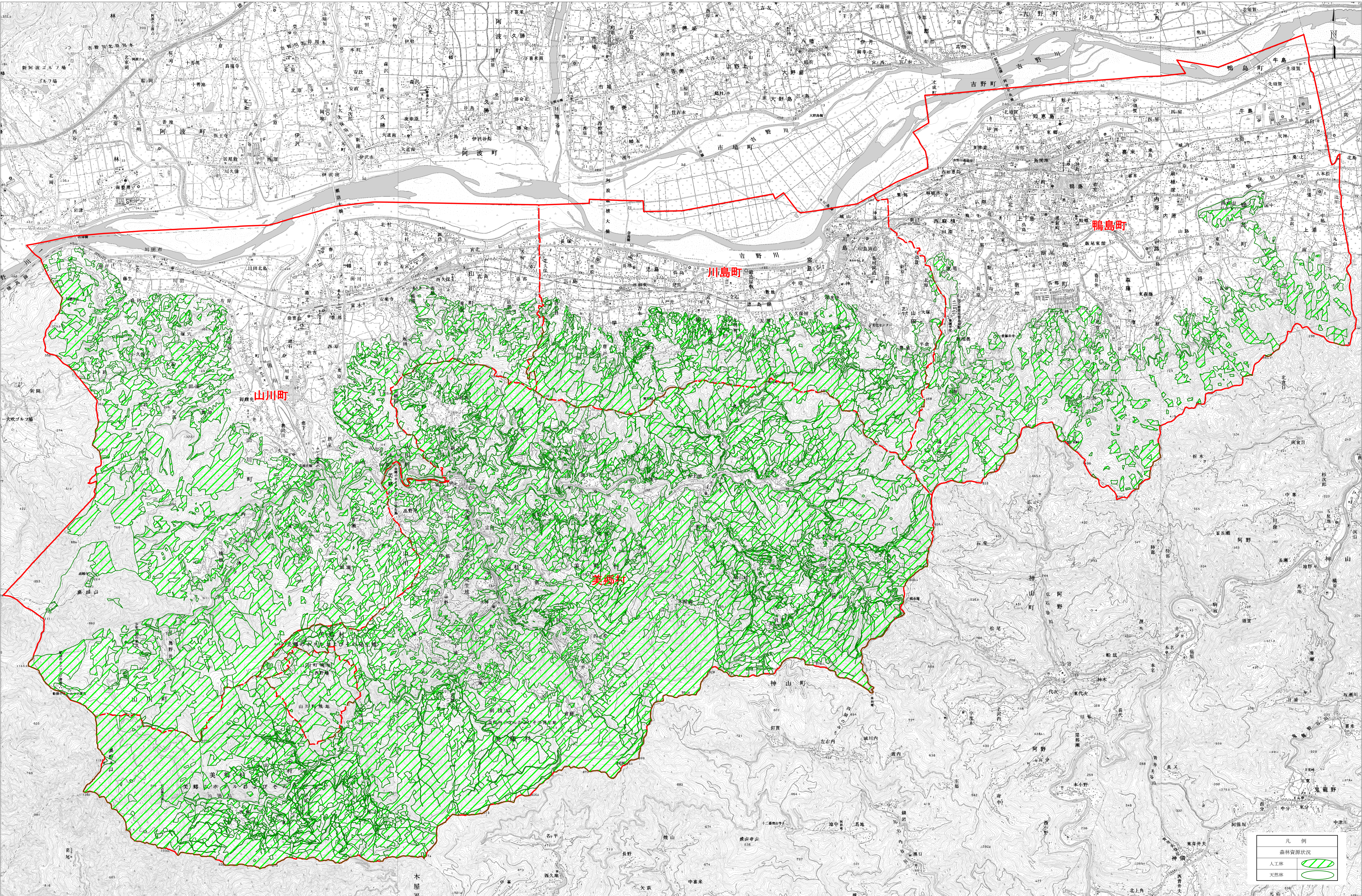
凡例	
国道	— (Red solid line)
市道	— (Blue solid line)
市道等	- - - (Blue dashed line)
林道	— (Black solid line)
林道開設予定線	- - - (Black dashed line)

凡例	
市町村界	— (Red solid line)
旧市町村界	- - - (Red dashed line)
土地利用	— (Black solid line)
民有林	— (Green solid line)
うち、公有林	- - - (Green dashed line)
国有林	— (Green hatched line)

凡例	
基幹路網の整備計画	木材等の流通・加工販売施設
(1) 橋田中ノ線	△ 製材工場
(2) 涌山線	△ 製材工場
(3) 倉留野平線	△ 製材工場
(4) 城戸西野峠線	△ 製材工場
(5) 美野々山線	△ 製材工場
(6) 上田倉日線	△ 農産物販売施設
(7) 美野井線	△ 農産物販売施設
(8) 倉留川野線	△ 農産物販売施設
(9) 根田ツ松線	△ 森林の総合利用施設
(10) 西条線	△ 少年の森野外活動センター
	△ 上飯山公園
	△ (船保) 自然公園

吉野川市森林整備計画概要図（森林資源状況図）

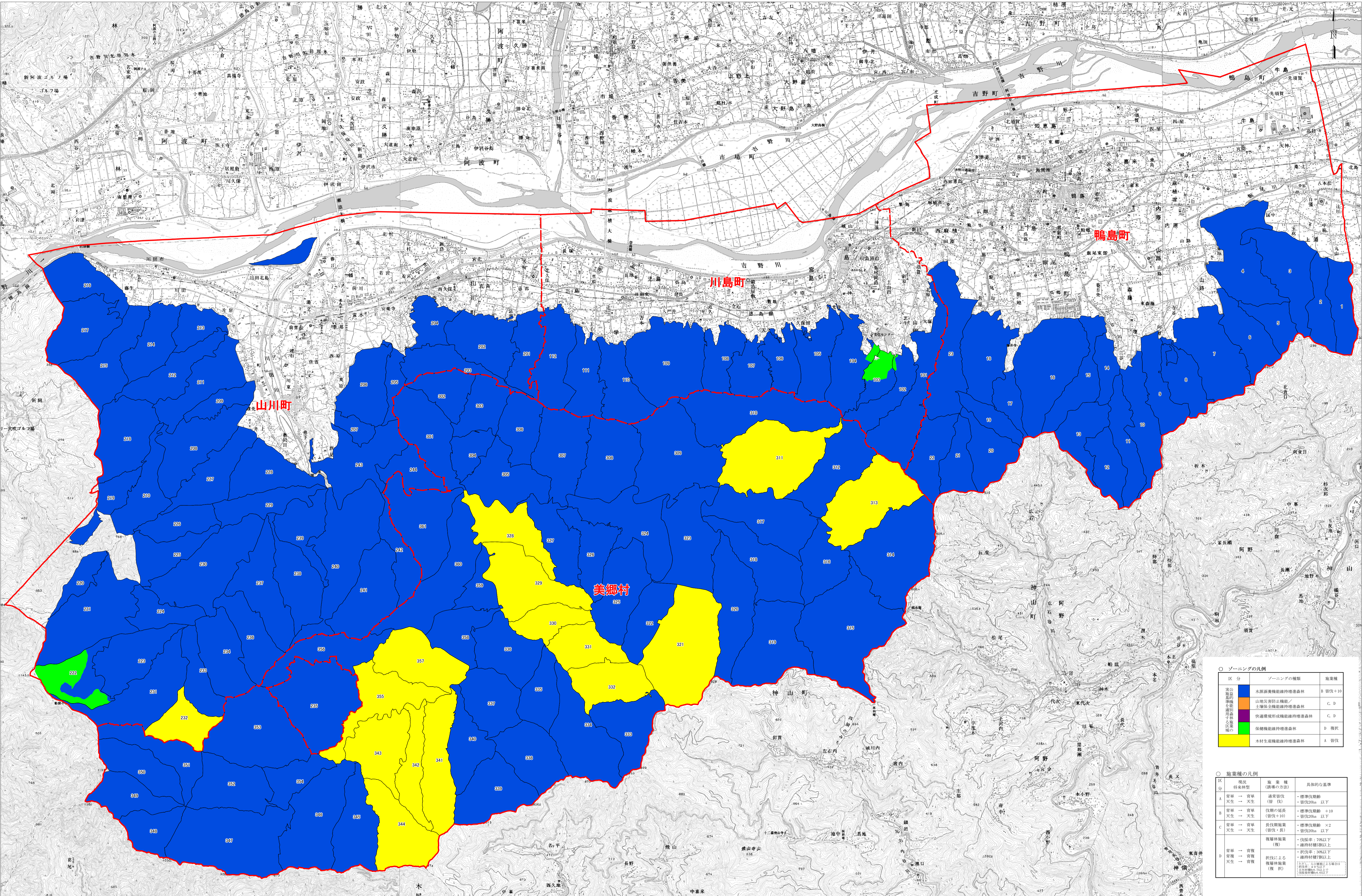
SC=1:25000



凡例	
森林資源状況	
人工林	
天然林	

吉野川市森林整備計画概要図（公益的機能別施業森林図）

SC=1:25000



○ ゾーニングの凡例

区分	ゾーニングの種類	施業種
公益的機能別施業森林	水源涵養機能維持増進森林	B 皆伐+10
公益的機能別施業森林	山地災害防止機能/土壌保全機能維持増進森林	C, D
公益的機能別施業森林	快速復元形成機能維持増進森林	C, D
公益的機能別施業森林	保樹機能維持増進森林	D 複択
公益的機能別施業森林	木材生産機能維持増進森林	A 皆伐

○ 施業種の凡例

区分	現況/将来林型	施業種	具体的な基準
A	皆伐 → 皆伐	通常皆伐	標準伐齢
	天然 → 天然	皆伐	伐後20ha以下
B	皆伐 → 皆伐	伐期の延長	標準伐齢 + 10
	天然 → 天然	皆伐+10	伐後20ha以下
C	皆伐 → 皆伐	長伐期施業	標準伐齢 × 2
	天然 → 天然	皆伐+長	伐後20ha以下
D	皆伐 → 皆伐	複層林施業	伐採率: 70%以下
	天然 → 皆伐	複層林施業	連採材積5割以上
D	皆伐 → 皆伐	択伐による複層林施業	伐後による
	天然 → 皆伐	複層林施業	伐後による